



平成26年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月14日

上場会社名 株式会社ウエスコホールディングス
 コード番号 6091 URL <http://www.wescohd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 山地 弘
 (氏名) 大倉 一夫

TEL 086-254-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年7月期第2四半期の連結業績(平成25年8月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第2四半期	2,447	18.9	△153	—	△115	—	△131	—
25年7月期第2四半期	2,058	△7.1	△389	—	△343	—	△355	—

(注) 包括利益 26年7月期第2四半期 △102百万円 (—%) 25年7月期第2四半期 △294百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第2四半期	△8.77	—
25年7月期第2四半期	△23.28	—

(注) 上記連結経営成績は、株式会社ウエスコの連結経営成績であります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年7月期第2四半期	12,680	10,368	81.8	689.59
25年7月期	12,749	10,561	82.8	702.42

(参考) 自己資本 26年7月期第2四半期 10,368百万円 25年7月期 10,561百万円

(注) 上記連結財政状態は、株式会社ウエスコの連結財政状態であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年7月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年7月期	—	0.00	—	—	—
26年7月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 26年7月期期末の配当予想は、株式会社ウエスコホールディングスの配当予想であります。

3. 平成26年7月期の連結業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,020	6.6	390	40.2	400	7.4	240	4.0	15.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記連結業績は、株式会社ウエスコホールディングスの平成26年7月期の連結業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)であります。詳細は、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年7月期2Q	17,724,297 株	25年7月期	17,724,297 株
26年7月期2Q	2,688,546 株	25年7月期	2,688,326 株
26年7月期2Q	15,035,905 株	25年7月期2Q	15,281,206 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 上記発行済株式数は株式会社ウエスコの発行済株式数であります。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する資料は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、円安、株高ならびに経済政策の効果により先行きの不透明感はあるものの、企業の生産活動や個人消費は回復基調にて推移しました。

また、当社グループを取り巻く環境におきましては、公共投資予算が政府の対策により一時的に増加し、回復の傾向にて推移しております。しかしながら、同業他社との価格競争などの影響により、引き続き厳しい事業環境が継続しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、24億4千7百万円（前年同四半期比18.9%増）となりました。損益面におきましては、営業損失は1億5千3百万円（前年同四半期は3億8千9百万円の営業損失）、経常損失は1億1千5百万円（前年同四半期は3億4千3百万円の経常損失）、四半期純損失は1億3千1百万円（前年同四半期は3億5千5百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業は、その受注の大部分が官公庁からのものであり、受注業務の納期は官公庁の事業年度末である3月に集中しております関係上、当社グループの売上高は第3四半期以降に集中する傾向があります。また、指定管理事業においては、神戸市立須磨海浜水族園の管理運営を行っており、春や秋の行楽シーズンやゴールデンウィーク、夏休み期間に来園者数が多いことから、売上高についても第1四半期および第4四半期に多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間の資産合計は、前連結会計年度に比べ6千9百万円減少し、126億8千万円となりました。

流動資産については、「有価証券」が18億3百万円、「その他」に含めております「金銭の信託」が4億円減少し、「未成業務支出金」が18億9千1百万円増加しております。これは当社グループの主体である総合建設コンサルタント事業の売上高が、主要顧客である官公庁の事業年度末である3月に集中するため、たな卸資産が増加する傾向にあり、また連動して入金も同時期に集中するため、現金同等物が減少いたします。結果として、流動資産合計では前連結会計年度に比べ1億7千万円の減少となりました。

固定資産については、余剰資金運用のための公社債等の新規購入および上場株式等の時価評価額の増加に伴い「投資有価証券」が7千6百万円増加し、また、「その他」に含めております「出資金」が4千2百万円増加しております。結果として、固定資産合計では前連結会計年度に比べ1億1百万円の増加となりました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ1億2千3百万円増加し、23億1千1百万円となりました。

流動負債については、「業務未払金」が4億2千3百万円、「未成業務受入金」が1億9千4百万円増加し、「未払法人税等」が1億9百万円、「その他」に含めております「未払金」が2億1千2百万円、「未払消費税等」が1億3千1百万円減少しております。結果として、流動負債合計では前連結会計年度に比べ1億5百万円増加となりました。

固定負債については、投資有価証券の時価評価差額が増加したことにより、「その他」に含めております「繰延税金負債」が1千5百万円増加しております。結果として、固定負債合計では前連結会計年度に比べ1千7百万円増加となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ1億9千3百万円減少し、103億6千8百万円となりました。これは四半期純損失の計上等により「利益剰余金」が2億2千2百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月3日に公表しました株式会社ウエスコホールディングス設立に関するお知らせのとおり、平成26年7月期連結業績予想につきましては、単独株式移転の方法による純粋持株会社への移行に伴う業績への影響は軽微であるため、平成25年9月13日付けで株式会社ウエスコが公表している連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて法人税等を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,899,486	1,852,731
受取手形及び完成業務未収入金	501,521	559,577
有価証券	2,100,944	296,945
商品	4,968	5,678
未成業務支出金	1,151,411	3,042,999
販売用不動産	174,322	159,863
原材料及び貯蔵品	19,779	19,600
その他	1,435,855	1,179,419
貸倒引当金	△6,990	△6,191
流動資産合計	7,281,298	7,110,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,354,114	1,343,979
土地	1,814,123	1,814,937
その他(純額)	293,359	286,843
有形固定資産合計	3,461,597	3,445,759
無形固定資産		
投資その他の資産	52,700	51,467
投資有価証券	1,809,056	1,886,024
その他	174,550	213,998
貸倒引当金	△29,454	△27,799
投資その他の資産合計	1,954,152	2,072,223
固定資産合計	5,468,450	5,569,450
資産合計	12,749,749	12,680,075
負債の部		
流動負債		
業務未払金	366,849	790,303
未払法人税等	148,275	38,946
未成業務受入金	614,108	808,209
受注損失引当金	841	2,430
その他	801,850	397,552
流動負債合計	1,931,925	2,037,443
固定負債		
資産除去債務	48,990	49,338
その他	207,276	224,783
固定負債合計	256,267	274,121
負債合計	2,188,193	2,311,564

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,282,648	3,282,648
資本剰余金	4,139,404	4,139,404
利益剰余金	3,630,316	3,408,280
自己株式	△597,136	△597,191
株主資本合計	10,455,232	10,233,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,323	135,368
その他の包括利益累計額合計	106,323	135,368
純資産合計	10,561,556	10,368,510
負債純資産合計	12,749,749	12,680,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)
売上高	2,058,481	2,447,942
売上原価	1,647,338	1,802,400
売上総利益	411,142	645,542
販売費及び一般管理費	801,133	798,739
営業損失(△)	△389,991	△153,197
営業外収益		
受取利息	12,142	12,073
受取配当金	3,965	3,896
受取賃貸料	32,500	39,287
その他	29,028	24,409
営業外収益合計	77,636	79,667
営業外費用		
賃貸費用	30,510	40,345
その他	277	1,525
営業外費用合計	30,787	41,871
経常損失(△)	△343,142	△115,401
特別利益		
固定資産売却益	—	766
特別利益合計	—	766
特別損失		
固定資産除売却損	1,362	—
特別損失合計	1,362	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△344,505	△114,634
法人税、住民税及び事業税	11,173	17,184
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△355,679	△131,819
四半期純損失(△)	△355,679	△131,819

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△355,679	△131,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,041	29,044
その他の包括利益合計	61,041	29,044
四半期包括利益	△294,637	△102,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△294,637	△102,774
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。